

求道第拾卷第壹號附錄

明治四十五年二月十五日第三種郵便物認可  
大正貳年一月卅日發行(每月一回廿日發行)

求道第九卷 自第一號至第七號 總目錄

求 道

○三教會同に關する信仰的論斷	.....	一	(一)
○他力の悲願	.....	三九	(二)
○真心徹到	.....	七九	(三)
○大信海	.....	一一九	(四)
○明治天皇陛下奉悼	.....	一五五	(五)
○恩赦救恤の詔勅	.....	一五九	(同)
○感恩の柔	.....	一六一	(同)
○眞俗二諦の交渉	.....	一九七	(六)
○信仰或問	.....	二〇二	(同)
○他力の眞義	.....	二三七	(七)

講 話

(一)

○親鸞聖人の德音	.....	近角常觀	.....	六	(一)
○篤く三寶を敬せよ	.....	同	.....	四一	(二)

○唯佛一道	.....	同	.....	五七	(同)
○明了堅固究竟願(無碍の慈護)	.....	同	.....	八三	(三)
○歸命の一念	.....	同	.....	一二四	(四)
○明治天皇奉悼會	.....	講話	.....	一六五	(五)
○惡人正機	.....	信仰談話會	.....	一七一	(同)
○如來は常住にして變易有ること無し(明治天皇御送葬講話)	.....	近角常觀	.....	二二六	(六)
.....	.....	同	.....	二六三	(七)

講 義

○『教行信證』信卷三信釋	.....	近角常觀	.....	.....	.....
第一席 機法二種深心	.....	.....	.....	一八〇	(五)
第二席 字訓釋	.....	.....	.....	二〇八	(六)
第三席 至心釋(人生問題)	.....	.....	.....	二四一	(七)

告 白

○如來の悲願はかくの如き我等がためなりけり	.....	.....	.....	.....	.....
.....	.....	加藤竹三郎	.....	一七	(一)

(二)

○御慈悲になれた横着者……………三須善太郎……………二五 (一)

○諸の衆生は如來の子也……………川村 貞治……………六五 (二)

○私の苦む有様が可哀いと彌陀の仰……………前本 義和……………六八 (三)

○十年の同情者を失ひて永劫の同情者を得たり……………井口 乘海……………一〇〇 (三)

○懺悔……………さかえ……………一三六 (四)

○感謝の紀念……………原 基……………一三九 (同)

○親ごころ……………堀 勇吉……………一四五 (同)

○信仰書簡……………一 老人……………一四八 (同)

○我を知るものは唯此の御一人なり……………寺田榮之丞……………一九五 (五)

○殺されても止められぬ御念佛……………峠しのぶ……………二三二 (六)

○寛く大きい御思召……………某 婦 人……………二五九 (七)

○信仰書翰三章……………二六一 (同)

一……………原田 三郎……………

二……………菅野 文子……………

三……………柳川こふく……………

雜 錄

○大草慧實師を悼む……………近角常觀……………三〇 (一)

○眞偽勘決……………同……………七二 (二)

○至心廻向の意義……………同……………一〇九 (三)

○處女操行の淵源……………同……………一五〇 (四)

○慧信尼公の夢想ありし佐貫の郷を訪ふの記……………近角常觀……………二三五 (六)

○度みて元良先生を悼す……………近角常觀……………二五六 (七)

時 報

○第二回夏季求道會……………一五二 (四)

○隨處隨緣……………二七五 (七)

以上